

竜爪園だより

平成21年12月号

デイサービス秋の運動会



デイサービスほっこりな・パレットでは、合同で毎年恒例秋の運動会が1週間開催されました。台風接近の真っ只中、天候を吹き飛ばす勢いで「玉入れ」「輪っか送り」「借り物競争」が行なわれました。紅白チームに分かれ、チームリーダーとなる男性利用者が元気に選手宣誓を行い競技はスタートです。「一人で頑張ってもだめなんだ！」とリーダーの一声で力を合わせ、生き生きとした表情で個人の能力、個性が充分に出ていました。

デイサービス

秋の芸術

認知症型デイサービスパレットでは、柿作り・干支作り・ちぎり絵等の制作に取り組んでいます。ご利用者が興味を持たれる作業をお願いし日々、励んでいます。



柿作り

見事な柿が実りました。1つ1つ個性があり、とても美味しそうですね。



干支作り

来年は虎年です。どの様な張り子が出来上がるのか楽しみです。

新人職員紹介

8月～10月に通所型デイサービスほっこりーなに新しい職員が仲間入りしましたので、紹介させていただきます。



写真左から ケアワーカー・望月久子「デイでの貴重な体験を今後に活かしていけるよう勉強させていただきたいです。」

看護師・染矢真理子「自分が持っている笑顔と元気で利用者さんに接していくことを心がけていきます。」

ケアワーカー・新貝香織「木の香り、鳥のさえずり、たくさんの笑顔に元気をいただいています。」

ケアワーカー・村上弓子「介護職はまったく初めての経験ですが、笑顔で取り組んでいきたいです。」



心癒される音色

—昨年、あるご利用者様のご家族からとても珍しいものをいただきました。

「ベビーマラカス」。豆科の植物ですが、乾燥したお豆を振ると、「シャカシャカ」ととてもかわいたしい音色を奏でます。

心癒されるその音色に魅了され、中の種を取り出して栽培に挑戦することにしました。今年2回目の挑戦です。屋上とプランターに5月に蒔いた種は9月に黄色い綺麗な花を咲かせ緑のぷっくりおいしそうなお豆になりました。

10月になり、お豆が乾燥してきました。

「シャカシャカ」

—振りごとに幸せが訪れそうな楽しい音色です。なんと中の種はハート型です。

今、玄関とユニットの風の廊下に飾ってありますので竜爪園にお越しの際は是非、音を奏でてみてください。



陶芸教室再開！

園内に眠っていた「窯」を作動させます！あの窯を使ってないなんて勿体無い・・・という言葉をよく耳にしていたのですが、この度、デイサービス・ショートステイ利用者対象で陶芸教室を再開することとなりました。

土を触り始めると、時間が過ぎていくのは早いこと早いこと・・・。興味のある方々、私は無理だわ・・・と思っただけの方も、挑戦してみませんか？

皆様のご参加をお待ちしております。

お知らせ

長期入園者・家族交流会

10月の交流会には多くのご参加をいただきまして誠にありがとうございました。この家族交流会は、普段なかなか接する機会のないご家族様同士の交流・歓談の場として、入園者・家族の会の主催で開催しています。11・12月につきましては、下記の日程で開催いたします。午後のひと時、お茶を飲みながら語りませんか。

日時： 11月27日(金) 13:30～15:30

12月18日(金) 13:30～15:30

会場： コミュニティーホールほっこら 会議室



12月ボランティアにご来園の方々の予定

7日(月) 10時半: ひびきの会(2階)	23日(水) 10時半: 灯会(ユニット)
14日(月) 10時半: ひびきの会(ほっこら)	10時半: 恒友会(4階)
17日(木) 10時半: なごみ会(2階)	14時: 静岡教会(各階)
21日(月) 10時半: ひびきの会(水ユニット)	24日(木) 10時45: おたまじゃくしの会(ほっこら)

日本に伝わる十二支の話

「どうして十二支はあの動物なの？」と誰しもが一度は疑問に思ったことはありませんか？日本では、こんな民話が語り継がれています。



昔々の大昔のある年の暮れのこと、神様が動物たちにお触れをだしたそう。「元日の朝、新年の挨拶に出かけて来い。一番早く来た者から十二番目の者までは、順にそれぞれ一年の間、動物の大將にしてやろう」

動物たちは、おらが一番と、元日が来るのを待っておった。ところが猫は神様のところにいつ行くのかを忘れてしまったので、ねずみに聞くとねずみはわざと一日遅れの日を教えてやった。

さて元日になると、牛は夜のうちから支度をし、まだ暗いのに出発した。これを見ていたねずみは、牛の背中に飛び乗った。そんなことは知らず、牛が神様の御殿に近付いてみるとまだ誰も来ていない。

我こそが一番と待つうちに門が開いた。途端に牛の背中からねずみが飛び降り、走って一番になってしまった。それで牛は二番、それから虎、兎、龍、蛇、馬、羊、猿、鶏、犬、猪の順で着いた。猫は一日遅れで仲間に入れなかった。それでねずみを恨んで今でもねずみを追い回すそう。

これは福島県のお話ですが、類話は日本全国に伝わっており、他に遅れてきた猫が神様に「顔を洗って出直して来い」と怒られて、以来猫が顔を洗うようになった。猫がお釈迦様の薬を取りに行ったねずみを食べてしまったために、十二支に入れてもらえなかった。などというのもあるそうです。

発行・印刷

社会福祉法人 天心会
特別養護老人ホーム竜爪園
〒420-0903
静岡市葵区长尾 89 の1

竜爪園の介護やサービスについて、皆様からのご意見・ご要望などをお伺いしたいと考えています。施設に備え付けのご意見箱や電子メール、電話、ファックス等により、お気軽にご意見をお寄せください。

電話 054-265-3838

電子メール ryusouen@love.or.jp

FAX 054-265-1350

<http://www.love.or.jp>